

コンビ ハイ&ロー スウィングラック ロワイヤル

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、開梱後も大切に保存してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本書とあわせてお渡しください。



もくじ

●安全にお使いいただくために……………	1～3
●警告……………	1～2
●注意……………	3
●梱包部品……………	3
●各部のなまえ……………	3
●テーブルの取り扱い方……………	4
●足受けの使い方……………	4
●クッションの取り扱い方……………	4
●ベルトの使い方……………	5～6
●高さ調節の方法……………	7
●車輪ブレーキの使い方……………	7
●スウィングの使い方……………	8
●リクライニングの使い方……………	9
●日常のお手入れ方法……………	10



安全にお使いいただくために

このたびはコンビ(ハイ&ロー)ラックをお買上げいただきありがとうございました。

- 本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッド及び椅子として使用されることを目的としています。
- ここに示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまや、操作している方に危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分してあります。安全の為に必ずお守りください。

表 示	表 示 内 容
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害がおこる可能性があります。

●お使いいただけるお子さまの条件

ラックをお使いいただけるお子さまの年齢は0～4才頃（体重18kg以下のお子さまにお使いください。）までです。

○0～2、3ヵ月頃までは

リクライニングを一番寝かせた位置から3段階の間でお使いください。

○5、6ヵ月～4才頃までは

リクライニングを立てた位置から2段階の間でお使いください。

— 思わぬ危険をまねく恐れがあります —

- 必ず保護者の目の届く所でお使いください。



- 落下するなど強い衝撃が加わり変形、割れ、部品破損が生じたラックは使用しないでください。



- お子さまがラックの下にもぐり込まないようにしてください。



- お子さまがラック（車輪ブレーキ等）を操作することはおやめください。



- 次のような場所での使用はおやめください。

- ・落下物の心配のある場所
- ・ストーブなど火気の側





警 告

— お子さまが落下する恐れがあります —

- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。
リクライニングを寝かせて使用するときは必ず肩ベルトを使用してください。

※ お子さまがずれ落ちベルトが首にからまる恐れがあります。



- 各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。(P5～6参照)
リクライニングを変えたときは、そのつどベルトを調節し直してください。



- お子さまが座面に立ったり、テーブルや手すりから身を乗り出さないよう注意してください。



- お子さまが乗り降りする時は必ず保護者が付き添ってください。



- お子さまを乗せたまま持ち上げて移動しないでください。



- お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。

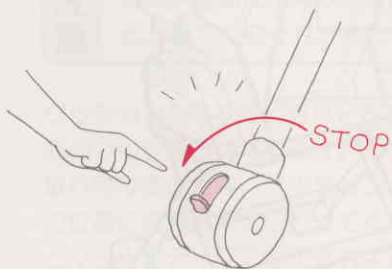


— ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります —

- 移動するとき以外は、必ず車輪ブレーキレバーをSTOP位置にし、固定してください。

- 2人以上のお子さまを乗せないでください。

- 傾斜、階段、段差のある場所やトイレなどすべりやすい場所での使用はおやめください。



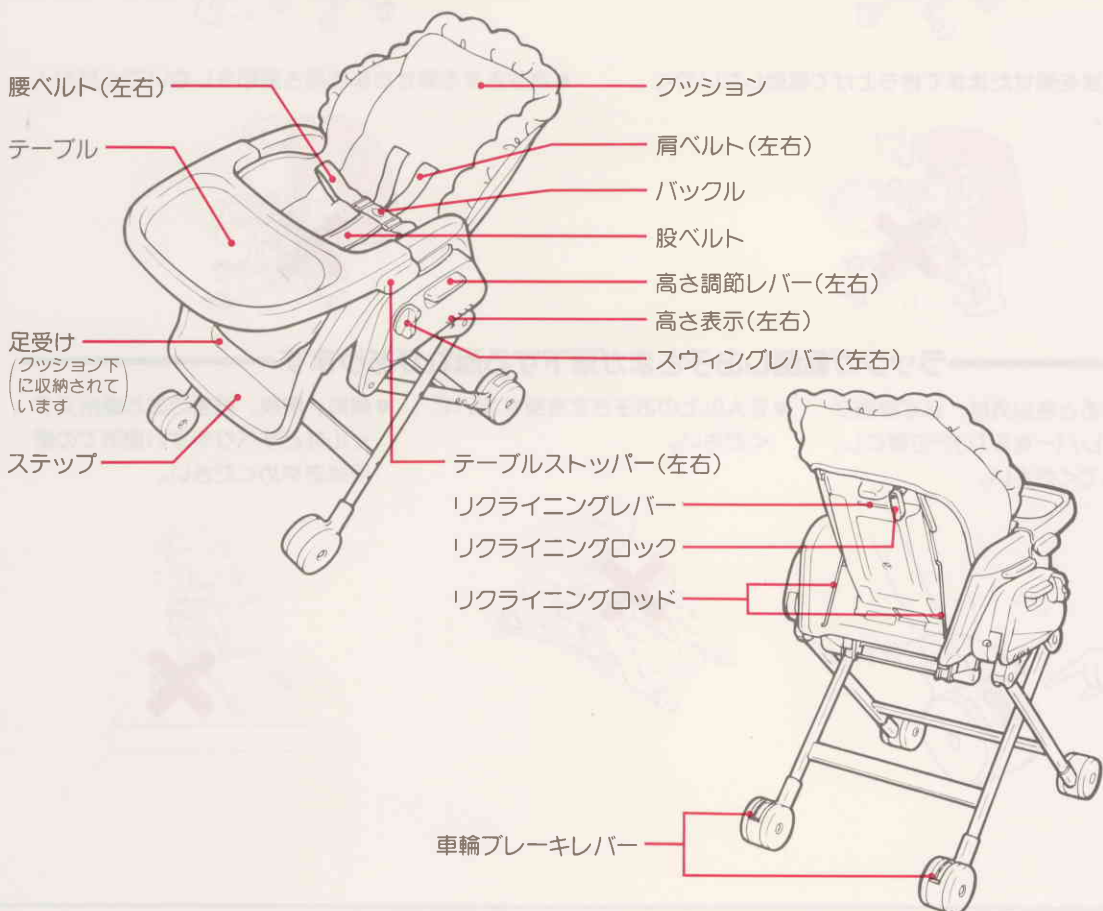
⚠ 注 意

- リクライニング角度を変えた後は必ずリクライニングをロックしてください。
- クッションは必ず取り付けて使用してください。
座面に穴等があり、お子さまの指などが傷つくおそれがあります。
- ラックを改造したり、分解することはおやめください。
- 屋外での使用はおやめください。
- ラックを風雨にさらすことはおやめください。
- お子さまを乗せる目的以外（荷物の運搬等）の使用はおやめください。
- ふみ台など他の用途には使用しないでください。

梱包部品 下記部品が全てあることを確認してください。

- ① 本体組み上り(クッション付) 1個 ② テーブル 1個 ③ 取扱説明書 1冊

各部のなまえ



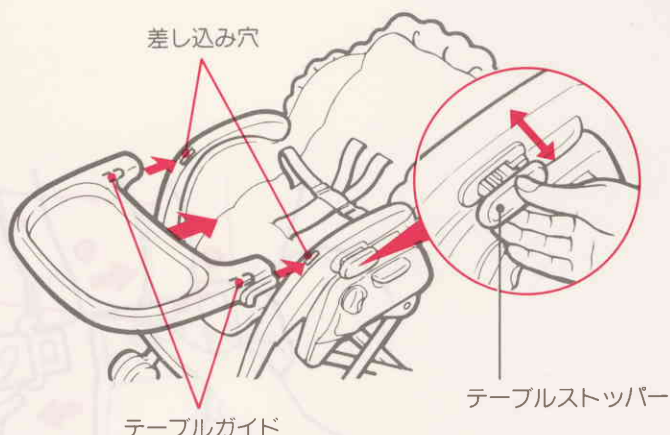
テーブルの取り扱い方

⚠注意

- お子さまが本体の差し込み穴に指を入れケガをする恐れがあります。充分注意してください。

- ① 本体両サイドのテーブルストッパーを外側に引きだしておきます。
- ② テーブルガイドを本体の差し込み穴に差し込み、テーブルストッパー左右を押し込みます。
- ③ テーブルを軽く動かしてセットできているかを確認してください。

- テーブルをはずすときは、テーブルストッパーを外側に引きだしてはずしてください。
- テーブルをはずしていないときは、テーブルストッパーを押し込んでおいてください。

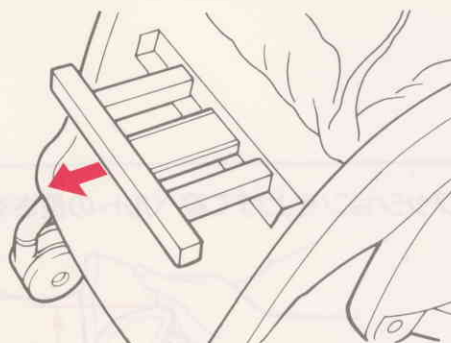


足受けの使い方

ミニベッドとして使うときは、本体座部から足受けをいっぱい引きだし、クッションをかぶせて使用してください。

⚠注意

- 足受けにお子さまを立たせると、破損しお子さまが落下するおそれがあり危険です。おやめください。



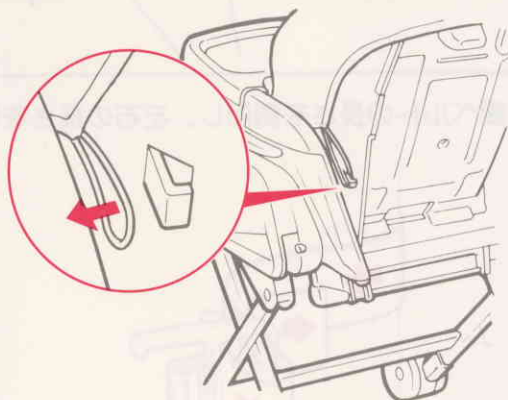
クッションの取り扱い方

⚠注意

- クッションは必ず取り付けて使用してください。座面に穴等があり、お子さまの指などが傷つくおそれがあります。

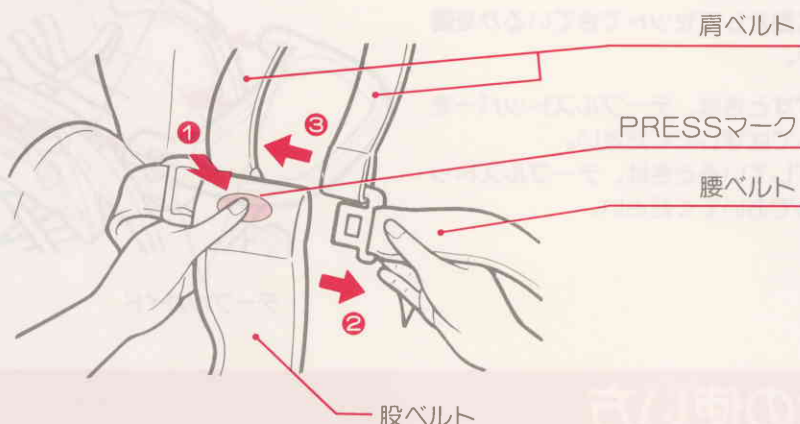
クッションをはずすときは、左右のゴム輪を本体両側のフックからはずします。

取り付けるときは、クッションの形を整え、ベルトの位置に合わせてセットしてください。軽く押えたとマジックテープで固定されます。

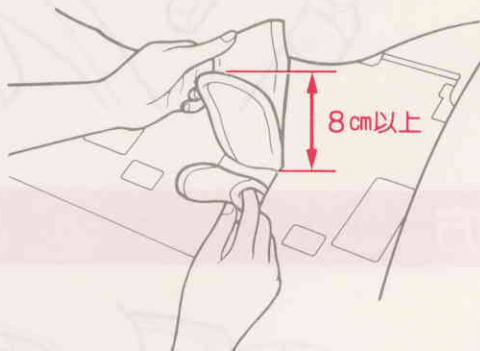


ベルトの使い方

- ① ①バックルのPRESSマークを親指で強く押して、②股ベルトから左右の腰ベルトをはずし、③腰ベルトから肩ベルトをはずします。



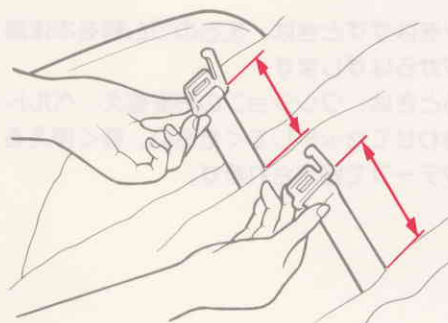
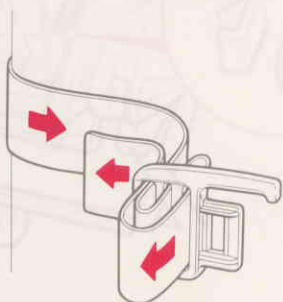
- ② フッションを上げて股ベルトの長さを調節します。



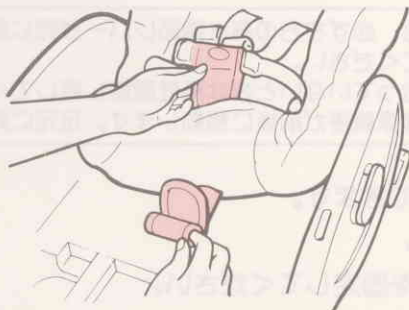
⚠ 警告

股ベルトは端末まで8cm以上の余裕を持って、図のように調節してください。
間違った取り付けをしますと、ベルトが抜け、お子さまが落ちる恐れがあります。
調節後、股ベルトを引き上げ抜けないことを確認の上ご使用ください。

- ③ 腰ベルトの長さを調節し、左右の長さを同じにします。



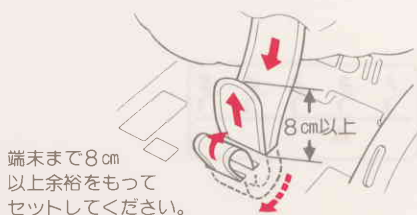
- ④ ベルトがゆるすぎたり、きつすぎる場合は、② または ③ に戻って調節し直します。
- 肩ベルトと股ベルトの長さ調節は、股ベルトで調節してください。



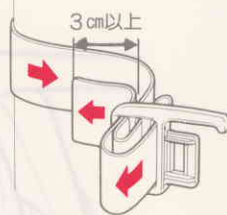
お子さまを確実にホールドするために、ベルトは大人の親指が入るくらいを目安としてしっかりと締めてください。

もし調節中にベルトが抜けたときは図のようにセットしてください。

● 股ベルト ●



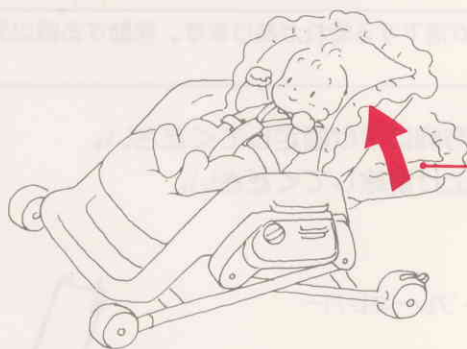
● 腰ベルト ●



警告

間違った取り付けをしますとベルトが抜け、お子さまが落ちる恐れがあります。

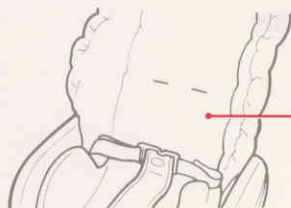
- ⑤ リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。リクライニングの角度を変えるときはベルトの長さを調節し直してください。



警告

角度を変えたときは、必ずベルトも調節してください。

- ⑥ 肩ベルトを使わないときは、クッションの裏側に入れておきましょう。



クッションの裏側に収納できます。

高さ調節の方法

⚠ 警告

お子さまが落下する恐れがあります。お子さまを乗せたままでの高さ調節はおやめください。

⚠ 注意

- 高さ調節を行う場合、必ず左右の高さ調節レバーが同じ高さで、ロックされているかを、確認してから使用してください。
- 左右の高さ表示が合っていないときは再度調節し直してください。
- 高さを下げるときは車輪等が前後に移動します。足元に充分ご注意ください。

● 本体の高さは5段階に調節できます。

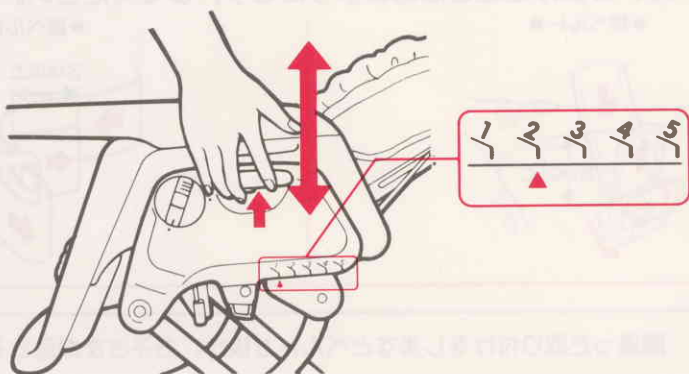
● 高さ表示は側面にあります。

1. 必ず左右の前脚キャスターを固定してください。

次に左右の高さ調節レバーを押し上げたまま本体を上下させてください。

2. お使いになる高さで左右の調節レバーから指を離してください。

その時、左右の高さ調節表示が合っていることを確認してから使用してください。



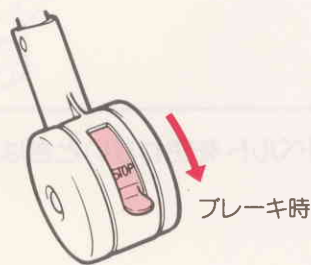
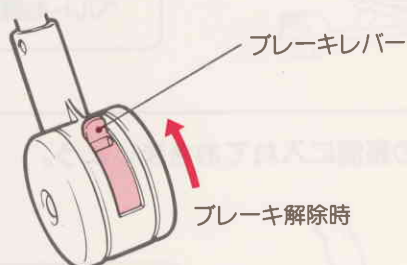
車輪ブレーキの使い方

⚠ 警告

● ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります。移動する時以外は車輪ブレーキを固定してください。

● 後脚のブレーキレバーを矢印の方向に下げ固定してください。

● 移動する時はブレーキレバーを上げ解除してください。



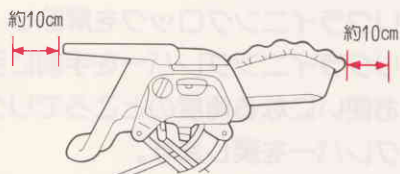
スウィングの使い方

⚠ 警告

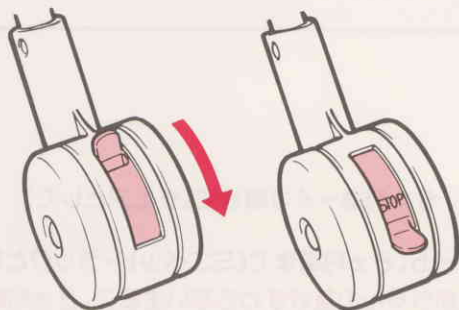
- お子さまがブランコの様に遊ぶことは大変危険です。

⚠ 注意

- 首のすわらない生後2～3ヵ月頃までは一番寝かせた位置でスウィングをお使いください。
- スウィングは背もたれを立てた位置での使用はおやめください。お子さまが前のめりになったり頭がぐらついたりし危険をまねきます。
- スウィングをお使いになる時は、お子さまの様子をよく見てお子さまに異常が見られる場合はただちに使用を中止してください。
- スウィングをすると車体前後方向に10cm程度本体が動きます。前後に障害物のないことを確認の上お使いください。
- 車輪ブレーキが固定されていないとスムーズにスウィングできません。



- ① 左右の車輪ブレーキレバーをSTOP位置にし、固定してください。



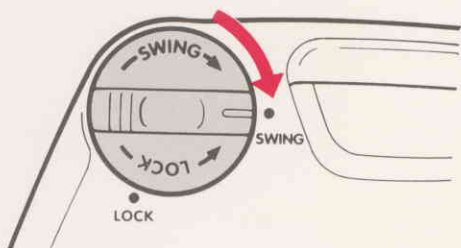
⚠ 注意

- 固定されていないとスムーズにスウィングできません。

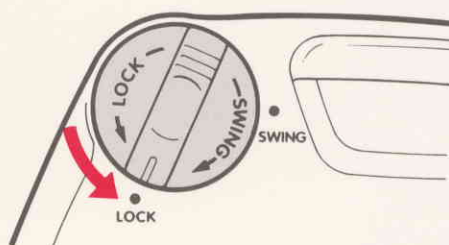
- ② リクライニング角度を、スウィングの位置にしてください。



- ③ 左右のスウィングレバーを図のようにスウィング位置にするとスウィングできます。本体を手で押して揺らしてください。



- ④ スウィングできないようにするにはスウィングレバーを図のようにLOCK位置にすると固定されます。



リクライニングの使い方

⚠警告

●リクライニング角度を変えた時は、必ず各ベルトを調節し直してください。

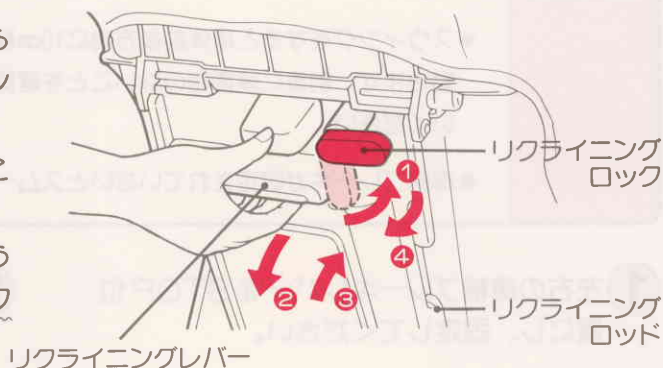
⚠注意

●リクライニング操作時以外はリクライニングロックをロック状態にしてください。

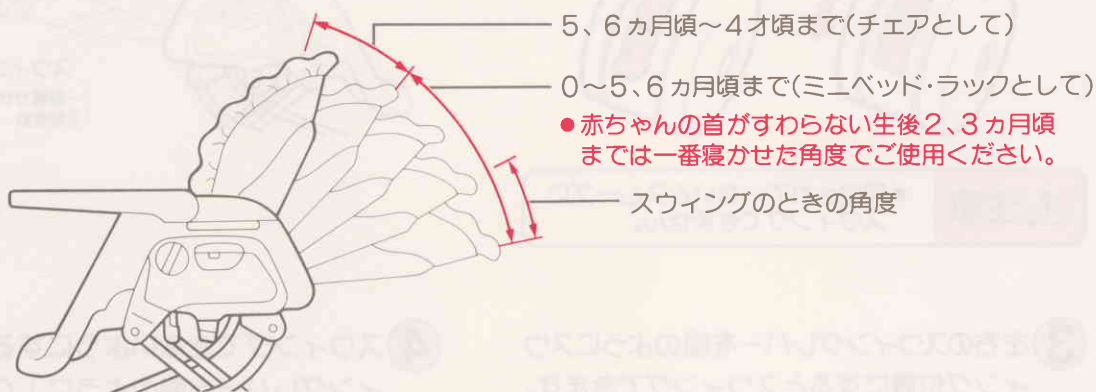
首のすわらない生後2、3ヵ月頃までは一番寝かせた角度で使用してください。

背角度は5段階に調節できます。

- ①リクライニングロックを解除し
 - ②リクライニングレバーを手前に引きながら
 - ③お使いになる角度のところでリクライニングレバーを戻します。
- リクライニングロッドが溝に入っていることを確認してください。
- ④リクライニングの角度を決めたら図のようにしてリクライニングロックを必ずロックしてください。



リクライニングのめやす



日常のお手入れ方法

●腰ベルト、肩ベルトと本体のお手入れ方法



- 中性洗剤を原液で使用したり、またガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。本体およびベルトをいためる恐れがあります。

テーブルや本体が汚れたときは薄めた中性洗剤またはぬるま湯を柔かい布にしめらせて拭いてください。

肩ベルト、腰ベルトは柔かい布に水をしめらせ拭き陰干ししてください。

●クッション、股ベルトのお手入れ方法

クッション		洗濯機の水流は弱		ドライクリーニングはしないでください		漂白剤はつかわないでください		日陰で平干してください		アイロン掛けはしないでください
股ベルト		弱い手洗い		ドライクリーニングはしないでください		漂白剤はつかわないでください		日陰で平干してください		アイロン掛けはしないでください

●下記の点にご注意の上お手入れしてください。

- 洗剤については、天然脂肪酸をベースとした、蛍光剤、漂白剤、酵素などを含まない肌にやさしい洗剤(コンビおむつ・肌着洗い)を使用し、十分にすすぐことをおすすめします。
- 洗濯するときは他の衣料品といっしょに洗わないでください。
- 綿素材を使用している為洗濯すると色落ちや色移りすることがあります。

スウィング Q&A

スウィング機能を正しく効果的にご使用いただき、ママと赤ちゃんの楽しいひとときにお役立てください。

Q1 ハイ&ロースウィングラック「ロワイヤル」は生後何ヵ月から使用できますか？

A：0カ月の赤ちゃんからご使用できます。ただ生まれて間もない赤ちゃんは首がすわっていないため、背を立てた角度で身体を起して使うことは無理です。水平に近い角度で寝かせてご利用ください。首がすわってから赤ちゃんが喜ぶ角度を選んであげてください。

Q2 1日に何回くらい、何分くらい座らせておいて大丈夫ですか？

A：赤ちゃんを座らせておく時間は1回30分から1時間位が適当です。赤ちゃんが機嫌良くひとり遊びしていただける時間が目安になります。赤ちゃんには、やはりママの抱っこが一番です。ラックに入れっぱなしは良くありません。1日の使用時間は合計3～4時間が望ましいでしょう。スウィングをしながら赤ちゃんが眠った場合は、すぐにベッドやふとんに移すと、目をさますことがありますので、寝ついた頃を見て移してあげてください。

Q3 スウィングの時間は何分くらいが適当ですか？

A：赤ちゃんが機嫌良く快い表情でいられるかを目安にしてください。気持ち良く眠り始めた時は、すぐに止めないでしばらくスウィングを続けてあげた方がよいでしょう。あまり長くスウィングさせるのはママにとっても疲れる原因になりますので、10分位を目安に考えてください。

Q4 スウィングをさせる時の最適な揺らせ方がありますか？

A：赤ちゃんを「スウィングの角度」にして寝かせ、ママが赤ちゃんに語りかけながらやさしくスウィングしてあげることが最適といえるでしょう。赤ちゃんを気づかいながら、ゆっくりやさしく揺らせてあげてください。あまり大きくスウィングさせますと赤ちゃんをびっくりさせることになりますのでご注意ください。赤ちゃんが眠ったときは、徐々にペースを落してあげるようにしてください。

コンビ株式会社

製品にお気付きの点がございましたら「お客様相談室」までご連絡ください。

お客様相談室/〒339 埼玉県岩槻市鉤上新田271

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

お客様相談室/〒542 大阪府大阪市中央区南船場2-1-10
(西日本担当)

TEL.(06)263-4031 FAX.(06)263-4533

